

第22回日本ことば遊び 回文コンテスト 結果発表!!

わが国古来の伝統文化ともいべき回文の、その創作活動の振興・発展を図るために平成11年度から郵送方式の「全国版の回文コンテスト」を行ってきました。

今回（第22回）は、令和元年11月1日～同12月31日までの募集期間に、課題の部（フォトの部）に30点、作並温泉賞の部に28点、シンプル文の部に213点、自由の部に70点、ニッカ賞の部に21点、チビっ子の部に119点と合計481点の応募がありました。

選考審査は、本実行委員会による第1次審査において各部門合計117点が選考され、その後専門審査員6名により最終審査が完了しました。

その結果、「第22回日本ことば遊び回文コンテスト」の入賞者が以下のとおり決まりましたので、お知らせいたします。

令和2年3月7日

仙台・作並回文の里づくり実行委員会

【第22回日本ことば遊び回文コンテスト各賞】

《課題の部》(フォト回文) これらの写真をもとに35字以内の回文



写真1 こけし塔

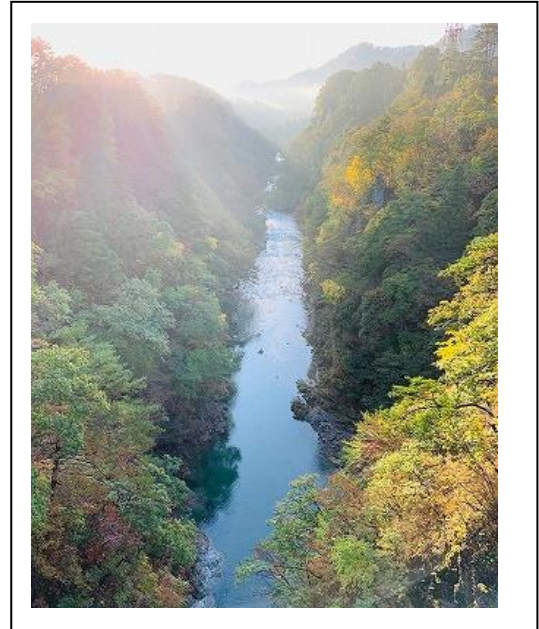


写真2 朝もやの広瀬川

● 最優秀賞

か ゆ 彼の湯なら よ かんばん 良き看板も つた え 伝える絵 た もんばん 立つ門番か きよ ゆ か 清らかな湯の香

<写真1>

群馬県 館林市 嶋田 正文さん

● 優秀賞

かわ うつく 川の美しさ満点。 まさしく ふう わ か 通の和歌。

<写真2>

埼玉県 さいたま市 磯崎 啓一郎さん

かんげい 歓迎さ のびのび ほか 高い塔 とうと 貴いか たび び 旅の美の再現か さいげん

<写真1>

千葉県 柏市 小池 政光さん

《作並温泉賞》

よ し ゆめ さく なみ じ なが よ ゆ よ かな なぐさ ゆ し き
良き詩の夢、作並路、長い夜に湯に酔い、悲しみ慰め、湯の四季よ

千葉県 松戸市 田 沼 裕 樹さん

● 佳作

く さ しげ おか は きよ の かお げ し さく なみ
みな草の繁る丘から 葉の清き 野ばらが香る 夏至の作並

東京都 板橋区 木 屋 一 利さん

よ ひらが こうぼう がらひか
寄るか平賀の工房、この柄光るよ

福島県 福島市 青 村 豆 十 郎さん

《シンプル文大賞》

すてき すてきす す
素敵、素敵過ぎて好きです

千葉県 松戸市 田 沼 裕 樹さん

● 佳作

じしゅう きょうゆ し じ
「自習よ」教諭、指示。

埼玉県 さいたま市 磯 崎 啓 一 郎さん

くつ しんぴん しくはっく
靴はく新品 四苦八苦

千葉県 柏市 小 池 政 光さん

《自由の部 優秀賞》

^{はな み かい} 花見る会ですか？ ^{そうり なかよ} 総理仲良くいくよ ^{うそ} かなり嘘カスで ^{いか みな} 怒る皆は

横浜市 青葉区 横地 太郎さん

● 佳作

^{だんし つね こい} 男子、常に恋。 ^{かわい わか こ} 可愛い若い娘に ^{ねっしん} 熱心だ。

東京都 八王子市 小島 直美さん

^{いか と} 怒りを解いたから ^{いと りかい} あらかじめ意図を理解

埼玉県 所沢市 佐藤 祐さん

ニッカ賞の部

《宮城峡蒸溜所賞》

^{ち り みやぎきょう} 地の利の宮城峡 ^{よ き みの ち} 良き気や実りの地

秋田県秋田市 奈良 純嗣さん

●ニッカ賞

そう、よくよく ^{かな} 悲しむときは ^{だての て} 伊達飲むの手だ。 ^{はきと} 覇氣富むし ^{なが} 長く ^よ 良く ^よ 酔うぞ

千葉県松戸市 田沼 裕樹さん

《チビっ子の部 奨励賞》

ねむ ま まさむね
眠さ増す政宗

仙台市太白区 羽 曾 部 温 月さん (小学校6年)

●努力賞

ざおう みなみ うおざ
蔵王の南の魚座

仙台市宮城野区 青 柳 真 絆 菜さん(小学校4年)

●努力賞

たしかにこの^{やおや}八百屋^この子にかした

仙台市青葉区 すがわら るな さん (小学校3年)